



でんきぐんま

電機連合群馬地協 全日本電子・電機・情報関連産業労働組合連合会群馬地方協議会
〒379-2166群馬県前橋市野中町361-2 発行責任者 越澤 恭行

E-mail: denki.gunma@jeiu.or.jp TEL.027-263-8080 FAX.027-263-8480

URL: <https://www.jei.or.jp/gunma/>

第59回定期大会を開催

2025年9月13日(土) 群馬県勤労福祉センター



大会議長団

9月13日(土) 電機連合群馬地協の第59回定期大会を開催しました。関根議長の挨拶で始まり、ご来賓の皆様から激励のご挨拶をいただきました。

議事では、2024年度の経過報告、2025年度の運動方針の補強を含む全ての議案が、満場一致で可決・承認されました。

役員の交代では、関根議長を含む7名の方が退任され、芳賀新議長のもと、電機連合群馬地協第59期の新たな活動がスタートしました。



退任の関根 前議長



電機連合本部
澤田執行委員



連合群馬
佐藤会長



中央労働金庫
群馬県本部
木間常務理事



群馬トラベルセンター
渡邊理事長



新たに就任した
芳賀 新議長

～ ご来賓の皆様 ～

「笑顔」「元気」「チャレンジ」を忘れずに活動していきましょう！

私が初めて電機群馬に参加したのは2001年の青年女性のつどいでした。その後2007年に幹事となり今に至ります。言わば、電機群馬に育てられたと言っても過言ではありません。今後も、歴代議長の意思を引き継ぎ、自分の色も足し合わせて活動してまいります。

私たち電機群馬の特徴は何でしょう？ きっとコミュニケーション力の高さではないでしょうか。この特徴を存分に発揮し、なんでも気軽に話しができ、些細な情報共有も大切に、これ

群馬地協副議長・事務局長

からも頼り頼られる組織を目指します。

私たちの日々の組合活動が楽しく前向きであれば、きっと組合員にとっても頼れる労働組合になるはずです。

共に頑張りましょう！！

新議長 あいさつ



芳賀議長
(明電舎)



宮下 副議長
(Astemo)



小金澤 副議長
(沖)



嶋田 副議長
(三菱)



越澤 事務局長
(ルネサス)



第59期 地協体制



〔議長〕 芳賀 憲一 (明 電 舎)

〔副議長〕 宮下 和夫 (A s t e m o)
嶋田 将土 (三 菱)

〔事務局長〕 越澤 恭行 (ルネサスグループ)

〔常任幹事〕 木村 悟土 (太 陽 誘 電)
矢島 直人 (パナニックAP空調冷設機器)
指出 宏明 (ルネサスグループ)
福本 大輔 (日 新)
小林 勇 (F J F S)



〔幹事〕 小林 大祐 (明 電 舎)
村山 俊太郎 (太 陽 誘 電)
森田 光 (アドバンテスト)
田口 達也 (ヨ コ オ)
清水 隼人 (沖 電)
田中 恒史 (ルネサスグループ)
倉田 春彦 (日 新)
羽山 幸成 (F D K)
田中 保 (三 菱)
田村 吉孝 (ニテックアドバンスドモータ)
栗原 潤 (F J F S)
鹿山 慎弥 (N E C P C)
栗又 悠輔 (アドバンファシリティズ)
田村 裕紀 (OKIアイティス)
森下 達也 (ホ シ デ ン)
齋藤 千裕 (イ チ カ ワ)



小金澤 和弘 (沖)



星野 大輔 (アドバンテスト)
野口 博史 (パナニックAP・ゴールドチェーン)
有泉 和憲 (ナ カ ヨ)
小池 広幸 (パナニックEW朝日)

村井田 欽也 (太 陽 誘 電)
阿佐美 翼 (太 陽 誘 電)
本多 広典 (パナニックAP空調冷設機器)
染谷 純治 (A s t e m o)
斉藤 優樹 (パナニックAP・ゴールドチェーン)
鈴木 剛 (ナ カ ヨ)
関根 寛直 (P H C)
室田 昌志 (モメンティブ)
田村 恭位 (パナニック内装建材)
山崎 大輔 (パナニックEW朝日)
池田 立与志 (光 電)
清水 寛幸 (富 田 電 機)
副島 健太 (東 京 パ ー ツ)
小川 健 (群 馬 電 機)
田辺 裕太郎 (三 和 電 機)

〔女性代表評議員〕 岩間 智子 (パナニックAP・ゴールドチェーン)

〔会計監査〕 関根 寛直 (P H C)

齋藤 優矢 (F D K)

〔特別役員〕 関根 悟 (連 合 群 馬)
木間 裕治 (中央労働金庫)

村山 洋光 (連 合 群 馬)

〔書記〕 浜本 雅代 (ルネサスグループ)

アンダーラインは新任



退任役員の皆さん

お疲れさまでした！

〔議長〕 関根 悟 (パナニックAP・ゴールドチェーン)
〔会計監査〕 鈴木 智秀 (オン・セミコンダクター)
〔幹事〕 井野口 和也 (明 電 舎)
岩田 博幸 (F J F S)
川端 芳幸 (東 京 パ ー ツ)

近藤 洋史 (モメンティブ)
伊藤 健一 (アドバンファシリティズ)



聞いてみました

これがおすすめ

マイブーム

三菱電機労働組合

上田 雅士さん

「睡眠」

私のマイブームは日々の生活で大切にしている「睡眠」です。平日は7時間睡眠と15分の昼休憩（昼寝）が取れるように心掛けています。なかでも、私の睡眠の質を上げるためのこだわりグッズは「マットレス」となります。



Z Z Z...



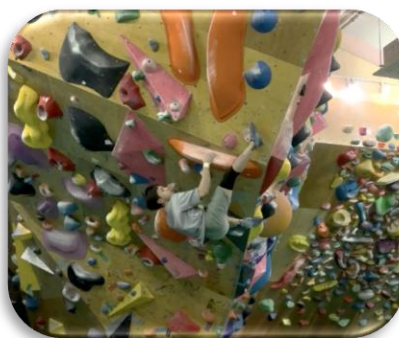
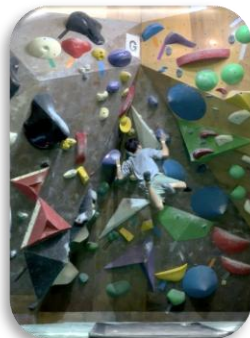
以前、妻とSNSで情報を集めていたところ、独自の振動吸収技術とウレタンフォームが特徴の「コアアマットレス」に興味を持ち、即購入。ついに探し求めていた寝心地に出会うことができました。今では、家族全員で快眠生活を過ごしています！



ホシデン労働組合

山崎 光介さん

「ボルダリング」



私のマイブームはボルダリングです。ボルダリングの好きなところは、体だけではなく頭を使うところです。避けるべき詰め手順は無いのか、どうすれば省エネで登れるか等、結構頭を使います。登ってみてうまくいかなかった箇所は修正しながら、最終的にコースを登り切ったときは大きな達成感を得られます。一人でも気軽に始められるスポーツなので、パズル要素が好きで運動不足を解消したい方は、まずはお近くのボルダリングジムに足を運ばれてはいかがでしょうか？

FDK労働組合

高林 祐里さん

「押し活」



マイブームは押し活です。SixTONESというグループのファンで、ライブや舞台をよく観に行っています。4月にはドームライブのために名古屋まで遠征し、会場の熱気と迫力あるパフォーマンスに心を奪われました。最近はメンバーが出演する舞台も観る機会があり、間近で演技する姿に感動することも多く、これからいろいろな公演に足を運んで押し活を楽しんでいきたいと思っています。



関根 悟氏 連合群馬第30回定期大会にて会長就任！

10月25日（土）に開催された連合群馬第30回定期大会において、電機連合群馬地協の関根悟特別役員が連合群馬会長に就任されました。会長就任に際し、関根会長よりご挨拶を賜りました。

10月25日（土）に開催されました、連合群馬第30回定期大会にて、10代目の会長に就任した関根です。連合群馬35年の歴史の中で電機連合群馬地協からの会長就任は三菱の中沢さん、ルネサスの大橋さん、富澤さんに続き4人目となります。

新会長の抱負としては、連合群馬結成当初に「なりたい姿」として掲げた、「構成組織から頼りになる、広く県民から支持される」を大切にしながら、「働く仲間の笑顔のために」頼りになる連合群馬をつくっていきたいと思います。

各産別組織は、それぞれの立場で正義感や情熱をもって活動しています。目標は一緒でも、進め方やスピードが異なることもあります。しかし、品位や規律を守りながら、お互いを尊重することで結束ができると信じています。

サッカー日本代表の森保監督は、日本代表チームを「君子、和して同ぜず」と言っています。私たちも協調性をもちながらも、それぞれの産別の信念や主体性を大切に活動していくことで、「組合員の笑顔」につながると考えています。「和して同ぜず」を新会長としての指針としていきたいと思います。

これまでお支えいただいた、電機連合群馬地協加盟組織の皆様には改めて御礼を申し上げたいと思います。本当にありがとうございました。そして、勤労福祉センターへお越しの際は気軽に連合群馬にもお立ち寄りください。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。



第147号クイズ

正解者の中から抽選で30名の方に、図書カード500円分をお贈りします。

Q1. 野球のMLBワールドシリーズで優勝したチーム名は？

① ブルージェイズ ② パドレス ③ ドジャース

Q2. 2025年に開催された大阪・関西万博のテーマは？

① 命輝く未来社会 ② 持続可能な地球 ③ 未来社会の創出

Q3. 日本の現在の104代内閣総理大臣は誰でしょうか？

① 石破 茂 ② 岸田 文雄 ③ 高市 早苗

第146号クイズ解答と応募数

回答 Q1① Q2② Q3③

クイズ応募総数 157名 正解者 156名 (不正解 1名)

《ぬりえ応募数 124枚》

★たくさんのご応募ありがとうございました★

応募締切 12月26日

★応募方法★

※ご応募は1人1点とさせていただきます。

※別紙ぬりえ用紙の下方へ答えを記入して、各組合・支部へ持参して下さい。

※当選発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。また、当選者へは組合を通じて、賞品をお渡しいたします。



編集後記

最近は何物も上昇＝「暮らしのコスト」が上がっていることを実感します。家庭では暮らしの実感として、食品・日用品の値上がりが最も影響が出やすいです。支出先を見直したり、節約モードに入ったりする世帯が増えています。職場では社員に安心して働いてもらう環境づくりや賃金上昇が追いつかない中でのモチベーション維持など、物価高が暮らし・働き方・キャリアに波及するという認識が必要です。物価という見えづらい要素が、日々の暮らしにも企業の収益にも、働く人にも影響を与えています。だからこそ、モノづくり現場でどうコストを管理するか、どう安定を保つか、どう価値を出し続けるかという視点が、今まで以上に大切になると感じました。(ヒーク)